

時局の保育、時局の影響を各地幼稚園に聞く

大阪市立久寶幼稚園

藤 本 ツ ギ

(これは先月號に頂戴致す筈でしたが、締切後到着いたしましたので心ならずもここに掲載させていただきます)

日支の戦は上御皇室の御稜威により下忠勇義烈なる我が將兵と熱誠なる銃後の力によりまして今や敵首都南京を攻略し本日も入場式が舉行されました。我が國有史以來の出來事で世界史に輝かしい記録を遺しました歡び何に譬へ様も御座いませぬ。しかし乍ら

此の度の戦は東洋平和の聖戦であります事と、今迄の處、否今後と雖戰捷國としての我が日本國であります事の二點から、國民の一人として覺悟せねばならぬ數々が御座います上に、直接には幼児教育者の立場から遠き深き慮りと根強き實行の自ら必要なるものが御座います。此の意味に於きまして次の二題につきお答へする光榮に浴しました事を深謝いたしますと共に、お答が折柄多忙の爲めお恥しくも日限外になりました事をお詫びし且此の稿が如何様に取り扱はれましても差支なき事を申添へて責めを塞ぎ度いと存じます。

一、現下の時局に於て幼児教育上注意せる事項

竝に實行せる事について

1、一層教育の徹底を圖ること

事更めて申上げる迄もなく幼児教育は人間の基礎教育でありまして、日頃から其の重要性に鑑み、日々を懸命に努力精進して參つて居りますが、時局は從來丈けの心構へでは承知が出来なくなりまして、困苦缺乏に堪え命を堵してお働き下さつて居る皇軍勇士の事を憶ひますにつけ、又今度の事變の後に來るものを考へます時、層一層心に縊りかけて戦ひの野にある覺悟を以て、日々を送らねばなりません。考へ様によつては、私共はかゝる非常時に生れ合ひました事を實に幸に存じます。無事泰平の世に生活いたして居りますならば今日程眞剣な氣持にはなれないと存じます。世界の各國の眼を一つに集めるかうした出來事が生じませんでしたら、

今日程我が國百年の計を考へる事も御座いますまい。教へ子の一人ノ、が、如何か國家に役立つ人になります様に強健な心と身體とを保持して辛抱強く雄々しく而も優しい大日本國民たらしめる爲に、此の芽生えの教育を立派に致し度いと心から希ふものであります。敵將蔣介石は、國民の基礎教育から排日の教育を行ひ今日まで二十年の日子を費しましたが其の效空しからず傳へ聞きますのに、今回の支那軍は日露戰爭以上の強きものが有るとの事で御座いまして、その戦ひの上に於て其の捕虜となりました者の態度に於て天晴れ敵乍らもと感嘆に價するものが相當有る事を思ひます時、私共幼児教育者は一年乃至三年の保育期間に於て其の效の表はれん事を嘆くよりも其の積年の效を目ざして假令相手は變りましても、不斷の努力を續けて参り度い覺悟を持ちました。

2、御皇室の御仁慈

懼れ多くも上、御皇室の御仁慈にわたらせ給ふ事は今に始つた事では御座いませんが此の度こそ、皇室の有り難さと國民的意識を明瞭に持つ事は御座いせん。御皇室の御仁慈を漏れなく傳へ聽かせ皇軍將士の勇武物語り、日本人である有り難さを臚げ乍ら感得させ度い。

3、國旗掲揚

毎朝園庭に國旗を掲げさせ國旗を通じて國體觀念を培養し

4、戰爭の美はしい場面を

戰爭の慘らしい事は知らせない様に、戦は決して好むものでは無いが日支の交戦は事情已むなき結果で有つて、何處迄も東洋平和の基礎に立つた禍ひでありますから假令戦時中と申しても、日支の美はしい場面を話題として耳に眼に觸れさせ度いと日々の紙上の剪抜きなどもかうした方面のものを取り扱つてゐます。

5、出征將士のお見送りと慰問袋

小學校と向ひ合つて園が建つて居りますから、學校から出立せられます將兵の御見送りを厚うし幼児の手になりました製作物を慰問品として戦地又は陸軍病院に送り、戦へる人傷げる人をお慰めする事にも努めて居ります。

6、日の丸辨當と克己心

毎月三十日を日の丸辨當日と定め戦へる將兵への同情心を養ひ合はせて克己の一助と致して居ります。病氣の他は缺席せぬ事、通園は必ず歩行のこと、容易に泣かぬ事等も其の一つであります。

7、自由遊び

事變以來自由遊びが時局色になりました。男兒は、戦鬪帽を破り鐵砲を持ち土壘を作り、五六人寄れば整列して「前へ進め」と號令して遊ぶ様になりました。従つて手技等も兵士の持物例へば帽子

背囊等を喜んで作りますが、是等の遊戯手技により日本人としての氣魄とやさしさを體驗させ亂暴に陥らぬ様注意を加へて居ります。

8、質素儉約

は國家的徳性で御座いまして殊に非常時には最も心すべき事で御座いますから、物資を粗末にせぬ様紙屑なども塵芥を別に處理させ、手技材料はなるべく廢物を利用する等、時局柄の事項で御座います。但發育の途次にあります幼児として榮養不足に陥らせたり又其の反對に美食を事としたり窮乏なる衣服を纏はしめて生長を害するが如き事なき様注意致し度いと思つて居ります。

8、保姆の修養と實行

イ、幼児保育を以て盡忠報國の誠を效す覺悟

ロ、時局に對する正しき認識を得べく講演會其の他時局に關する催しには繰り合せ出席研究すること

ハ、衣食住につき節約すること

9、家庭教育

家庭教育の改善母親教育の徹底に一段の力を注ぎ幼児教育第一の體位向上を目標として榮養、運動、休息、睡眠、衣服等に至るまでは生活の凡てに再檢討を行ひ度いと努力いたして居ります。

二、現在の時局が如何に子供に映じてゐるか、又それに就て感想

第一問 日本は今何處の國と戰爭をしてゐますか

第二問 どちらが勝つてゐますか

第三問 戰爭は好きですか、嫌ひですか

第四問 どんな事をしてあげたら、兵隊さんが喜ばれますか

以上の四問について問答を試みました。丁度南京陥落の時だったので、相手國を南京とお答へする者もありましたが、大部分支那と意識して居りました。露・英・米とお答への有つたのは、大人の話を聞きがちつて居ると申さねばなりません。研究に没頭して日露戰爭を知らなかつた當時の學者風に知らぬと答へた者は、主として年少兒であります。

検査人員

支那	一一七人	獨逸	一人
南京	八人	英	一人
滿洲	二人	敵	一人
米	二人	知らぬ	八人
露	一人		

第二問に對しては確信を持つて全幼児が日本とお答へしました。斯くお答が出来ます日本國民としての有難さ……申す迄も御座いませぬ。

第三問

好き 一一〇人

理由 勝つから 討つのが好き 日本刀さげるから

支那の微菌殺すから面白い

嫌ひ 一八人

理由 恐いから 死ぬから 防空演習するから

知らぬ 一人

どちらでもえゝ 二人

嫌ひとお答へしたのは女兒の弱々し氣な者に多く、好きとお答へした大部分の幼兒も實際に戦争が好きと言ふのではなく戦争ゴツコを思つて居るので御座いませう。

然し乍ら時と場合によつては、將來と雖も今回の様に立派に戦ひ了へる日本人たらしめて置かねばならぬと思つて居ります。

第四問

慰問袋をあげる 六四人 靴下 五人

菓子 二四人 手拭 四人

手紙 八人 齒ブラシ石鹼 二人

繪を書いて 五人 縋帶 二人

色々のもの 五人

西瓜、御飯、牛肉、お見送りする、代りに行く、踊つてあげる、ハンカチ、花、枕、繪葉書、林檎、パイナップル、玩具、か

しこくする、氷砂糖、お金、煙草、よいもの

これは全く家庭の反映で、度々家庭から慰問袋を送られるので斯うしたお答が多く、近親者に出征軍人を有つて居る幼兒は何を置いてもお手紙をあげると眞剣に答へ、宿泊兵の有つた家庭の幼兒は御飯をあげる。パンをあげる、又は代りに行つてあげるといふ勇敢なのや、踊つてあげるといふ陽氣なのもありました。

これから先き戦ひが長く續けば、家庭に親戚に痛ましく氣の毒な方が殖えて來られませうが、幼兒にはなるべく斯うした事は避け、勇武同情友好と言つた積極方面に心向け特に體位の向上につき全力を捧げ度いと思ひます。